

土木建設

概要	社会基盤施設の計画、設計、建設、維持管理について基礎的素養を学び、自学類の学生には主専攻と合わせて幅の広い学識、自学類以外の学生には、他分野で生かせる学識を持つための副専攻です。土木建設工学のカバーする力学的諸問題は、構造、水理、土質の3分野に大別できる。本副専攻では、環境デザイン学類必修科目に引き続いて、これらの力学分野の基礎的事項を教授する科目群を必修として課した。その上で、鋼構造、コンクリート構造、河川、海岸、基礎工に特化した応用科目群を選択科目として配置した。
対象	すべての学生(ただし、環境デザイン学類土木建設コースの学生を除く)
修了要件	必修3科目6単位と、選択科目の中から2科目4単位以上を含む合計5科目10単位以上修得すること。

科目名	開講学類	単位数	区分	備考
構造解析学第1	環境デザイン学類	2	必修	3科目6単位必修
開水路水理学及び演習		2	必修	
土質力学第2及び演習		2	必修	
構造解析学第2		2	選択	2科目4単位以上
コンクリート構造学第1及び演習		2	選択	
海岸工学		2	選択	
地盤基礎工学		2	選択	
河川工学		2	選択	